

所属・資格 史学科・教授

申請者氏名 濱田 晋介

研究課題		福島県表西山横穴墓群の総合的研究
報告概要	研究目的 および 研究概要	昭和 34・35 年に日本大学考古学会で発掘調査した、福島県相馬市の表西山横穴墓の調査報告刊行を目的とした基礎調査を、昨年度に続いて実施する。本横穴墓は 30 基以上で構成される、7 世紀に築造された終末期古墳群であると考えられるが、東北における古墳築造の実態を語る上で、重要な資料である。昨年度の基礎的な整理作業によって、表西山横穴墓からは豊富な出土品が存在し、この時期には全国的にも稀な小型の仿製鏡なども含まれていることが判明した。このことは昨年にも口頭発表と写真・実測図の公開をおこなった。本年度は昨年までの調査成果を踏まえて、データの整理や地元資料の単作などを行い、最終的な報告を行う準備とする。
	研究 の 結果	昨年度に整理した基礎的な図面と遺物の確認を踏まえ、今年度は図面の製図・遺物の実測図を完了した。一部遺跡地の福島県にある資料との照合などの未解決の問題はあるが、来年度の報告書刊行に向けて掲載する資料は整った。
	研究 の 考察 ・ 反省	今回の整理作業によって表西山横穴墓群は、7 世紀から 8 世紀にかけて祭祀活動が継続していた遺跡であることが判明し、東北南部における古墳造営の在り方に一つの基準を定めることができた。
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。	研究報告書は来年度に刊行する。
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者		